

👉 環境学習事業のご紹介 ~中小企業等を対象としたテーマ別環境講座~

研究所では、平成24年度より東京都から環境学習事業を受託し実施しています。

この講座は、中小企業等の事業者や社会人が、環境問題への理解を深め、環境に配慮した事業活動や日々の行動を自発的に行うための一助となるよう、環境に関する新たな情報や専門的知識、環境配慮の先進事例等を紹介することを目的に実施しています。

年間5回の講座で、受講者は講座ごとに募集します(各講座定員50名)。講座では、講義のほか事例視察やグループワーク等を行いました(1講座3日)。24年度の各講座の実施内容は以下のとおりです。

	テーマ名	講座概要	事例視察等
6月	快適だから! 能率向上+夏の省エネ(照明・空調) ~心理・デザイン面から考えるエコで 快適な室内環境~	照明・空調等を工夫した省エネでかつ快適な室内環境の実現を、心理学、建築学、デザイン面などの視点から考える。	飯野ビル(千代田区) ミス・パブリビューティー 専門学校(豊島区)
10月	生物多様性と企業の役割 ~考えよう・伝えよう生物多様性~	<ul style="list-style-type: none"> ●東京都生物多様性地域戦略など、都の取組の紹介。 ●生物多様性を我々の日々の暮らしや企業CSRの視点から考える。("CEPA") ●生物多様性をまちづくりや事業所緑化の視点から考える。 	(株)東芝 府中事業所 国分寺崖線緑地保全地域
11月	省エネ対策について考える ~省エネの必要性・見える化による 省エネ~	<ul style="list-style-type: none"> ●地球温暖化や東日本大震災以降の電力不足を背景とした節電・省エネの必要性と各種支援策を説明。 ●具体的な省エネ推進策としての「見える化による実態把握」と、そのためのデマンド監視装置やBEMSについての説明。 	鹿島KIビル・赤坂別館 日立ビルソリューション・ラボ (足立区)
1月	再生可能エネルギーを考える ~発電から熱利用まで~	<ul style="list-style-type: none"> ●世界や日本における再生可能エネルギーの最近の動向や東京都の取組について紹介。 ●「熱は熱で〜さまざまな再生可能熱エネルギーを利用する〜」という視点から、パッシブエネルギーの利用、地中熱エネルギー及び木質バイオマスエネルギーの有効利用等を学ぶ。 	地中熱利用施設 (一番町笹田ビル) パッシブエネルギー利用施設 (小金井市) 木材チップ製造施設、木質 バイオマスボイラー施設 (奥多摩町)
2月	循環型社会に向けて ~廃棄物処理の動向を知り、3R・廃 棄物の適正処理について考える~	<ul style="list-style-type: none"> ●総論として、家庭ごみの組成分析調査データに基づくごみ減量化施策の考察等を紹介。また、現地調査に基づくアジア各都市でのごみ処理の状況・問題点等をレポート。 ●各論として、小型家電リサイクルと都市鉱山に関する講義や、産廃としての蛍光灯の適正処理、食品ロスを活かすフードバンクの取組についての説明等を行った。 	(株)リーテム東京工場 JFE環境(株) 鶴見蛍光灯リサイクル工場

本講座は研究所で受託実施の初年度であり、主催者である東京都とともに、テーマ設定や内容、講師の選定等、試行錯誤や工夫を重ねての取組でした。受講者もさまざまな職業やバックグラウンドを持った方々でしたが、アンケートを見ると概ねご好評をいただきました。アンケート結果も参考にして、今後もより良い講座運営を目指してまいります。



講義風景



グループワークの様子



事例視察の様子



事例視察の様子